



1学期の折り返しを迎えて

－ 安全で落ち着いた学校生活に向けて －

修学旅行やバス遠足、牟岐少年自然の家宿泊学習と、1学期の子どもたちの大きな校外行事も終わり、学習に落ち着いて取り組むことのできる6月となりました。体調管理をしっかりとって、これから始まる暑くジメジメした季節を乗りきってほしいです。

ところで、今年の梅雨入りはいつ？メディアでは「平年並み」との予報ですので「6月10日」頃に梅雨入りの発表があるのでしょうか。梅雨明けは、平年7月中旬頃ですので、約1か月半、梅雨時期の生活を送らなければなりません。



ここで少し、学校での雨の日の過ごし方について考えてみました。

◆カラッと晴れる冬の時期と違って、雨の日はもちろん、たまにある晴れの日も、空気がすごくジメジメとした日が続きます。廊下や階段がなんとなく湿っていて、水ですごく濡れているように感じることもあります。歩いても滑りやすくなっています。ですから、この時期は特に廊下や階段を走ってはいけません。とても注意が必要です。

◆外で遊べないので、気持ちがすっきりしません。教室や図書室等で静かに過ごせることも大切になります。これは、学校全体や学年で話し合い、工夫した生活を送ってほしいところです。

◆天気がよければ傘をささずに学校に来られますが、この時期は朝に雨が降っていても、いつ雨が降り出すかわかりません。登下校時の傘のさし方、道路の通り方等に注意し、交通安全に気をつけて決して事故にあわないようにしてください。



先月には交通安全教室（1・2年：歩行練習，3・4年：自転車の乗り方，5・6年：DVD視聴〈自転車の乗り方〉）を行いました。これを機会に、全校で安全教育を行い、休日等の遊び方、道路での安全な通行の仕方や自転車の乗り方を再確認しています。教職員の校内研修でも、先日の集団下校時に、子ども目線と大人目線（運転者目線）双方から見た校区内の危険箇所等を見て回りました。保護者の方もお気づきの点がございましたらお教えてください。

○4月からでも地震の発生が日本各地で報告され、南海トラフ地震等への不安も感じるところです。学校では、今年度も避難訓練（地震・火災・不審者対応等）を行っていきます。また、秋に予定されています「西麻植地区総合防災訓練」にも参加予定です。

「訓練や●●教室」で学んだことを、実際の生活の中で活かすことができ、生きる力になります。保護者の方からの声かけ等が、子どもたちの命を守る行動に一番繋がるかと思っています。ぜひ子どもさんと安全や身を守る行動についての話をしてみてください。

◇プールでの水泳学習も始まります。泳力をつけることも大切ですが、水泳時にも気をつけなければならないことがたくさんあります。きまりを守って自分の体調に合わせて安全な学習に臨んでほしいです。

◇6月16日（日）には、親子レクリエーションを実施予定です。各学年で考えたレクが催されます。子どもたちは、保護者の方と活動できることをとても楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。